



## 糸魚川産新之助研究会

### 研究会の概要

#### <研究会主宰者>

ひすい農業協同組合  
(糸魚川市)

#### <生産実績 (令和元年度) >

作付者数・・・40名

作付面積・・・60.3ha

(うち採種ほ11.5ha)

検査数量・・・239.1トン

食味・品質基準適合状況

基準適合・・・236.5トン

(基準適合率 98.9%)

基準不適合・・・2.6 t

うち	クパク質含有率	: 2.6 t
	整粒歩合	: 2.6 t
	玄米水分	: 0 t

### 取組の概要

#### 1 栽培管理対策

- ・ 研究会全体の研修会を3月、7月に実施(12月には反省会)
- ・ 営農指導員8名がそれぞれ5～6名の会員を担当し、計画作成から出荷までの会員個々の状況を常に把握・アグリノート活用
- ・ 栽培面積の少ない会員の育苗や乾燥・調製作業はJA等が受託
- ・ 普及指導センターの技術速報(年9回)や、会員の生育調査結果(年5回)をEメール等で会員に提供

#### 2 GAPの実践

- ・ 13項目の取組様式を作成し、特にほ場別管理台帳と育苗管理表については会員と担当の営農指導員が協力して作成(6月、8月に記録状況を確認)
- ・ 当初の作業計画から作業日や使用資材(特に農薬、肥料)の変更等があった場合は、必ず担当営農指導員に相談

#### 3 区分集荷・販売

- ・ 出荷前に担当営農指導員(可能な日は普及指導員も同行)が巡回して予備検査を実施、品質状況に応じて色彩選別機の利用を指導
- ・ 農産物検査時に食味・品質基準に満たない米が発生した場合は研究会事務局と会員が連携し、再選別等を実施するとともに、最終的に基準に満たない場合は保有米以外JAが買入